

計算のじゅんじょ④（かっこで 答えが かわる）

なまえ _____

小4／計算の きまりを つかう 16もん

ひづけ _____

（ ）があると、先に 計算する ところが かわる

$$6 + 4 \times 5 = 6 + 20 = 26$$

← ×を 先に

$$(6 + 4) \times 5 = 10 \times 5 = 50$$

← （ ）の中を 先に。答えが ちがう！

$$(2 + 8 \div 4) \times 5 = (2 + 2) \times 5 = 4 \times 5 = 20$$

← （ ）の中でも ÷を 先に

$$20 - 6 \div 2 = 7 \text{ (まちがい)} \rightarrow (20 - 6) \div 2 = 7 \text{ (正しい)}$$

A （ ）がある 式と ない 式 ア（なし）・イ（あり）を とちゅうの 式も 書いて 計算し、答えを くらべよう

①ア $18 \div 2 + 4$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

①イ $18 \div (2 + 4)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

②ア $4 + 9 \times 3$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

②イ $(4 + 9) \times 3$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

③ア $86 - 64 \div 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

③イ $(86 - 64) \div 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

④ア $4 \times 27 - 5$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

④イ $4 \times (27 - 5)$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

⑤ア $48 - 18 \times 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

⑤イ $(48 - 18) \times 2$

$$= \underline{\hspace{2cm}} = \boxed{\hspace{2cm}}$$

B （ ）をつけて 式を 正しく しよう （ ）を 1つ つけて、=が 正しい 式を 右の 線に まるごと 書こう

⑥ $11 + 7 \times 5 - 13 = 77 \rightarrow$

⑦ $6 \times 8 - 17 + 16 = 15 \rightarrow$

⑧ $7 \times 8 + 6 \div 3 = 70 \rightarrow$

⑨ $17 - 13 + 7 \times 2 = 22 \rightarrow$

⑩ $4 \times 6 + 23 + 13 = 129 \rightarrow$

⑪ $17 + 2 \times 6 + 24 = 138 \rightarrow$

かかった 時間 （ ） 分 まちがい（ ） こ



計算のじゅんじょ④（かっこで 答えが かわる）【こたえ】

なまえ _____

小4／計算の きまりを つかう 16もん

ひづけ _____

() があると、先に 計算する ところが かわる

$$6 + 4 \times 5 = 6 + 20 = 26$$

← ×を 先に

$$(6 + 4) \times 5 = 10 \times 5 = 50$$

← () の中を 先に。答えが ちがう！

$$(2 + 8 \div 4) \times 5 = (2 + 2) \times 5 = 4 \times 5 = 20$$

← () の中でも ÷ を 先に

$$20 - 6 \div 2 = 7 \text{ (まちがい)} \rightarrow (20 - 6) \div 2 = 7 \text{ (正しい)}$$

A () がある 式と ない 式

ア (なし) ・ イ (あり) を とちゅうの 式も 書いて 計算し、答えを くらべよう

①ア $18 \div 2 + 4$

$$= 9 + 4 = 13$$

①イ $18 \div (2 + 4)$

$$= 18 \div 6 = 3$$

②ア $4 + 9 \times 3$

$$= 4 + 27 = 31$$

②イ $(4 + 9) \times 3$

$$= 13 \times 3 = 39$$

③ア $86 - 64 \div 2$

$$= 86 - 32 = 54$$

③イ $(86 - 64) \div 2$

$$= 22 \div 2 = 11$$

④ア $4 \times 27 - 5$

$$= 108 - 5 = 103$$

④イ $4 \times (27 - 5)$

$$= 4 \times 22 = 88$$

⑤ア $48 - 18 \times 2$

$$= 48 - 36 = 12$$

⑤イ $(48 - 18) \times 2$

$$= 30 \times 2 = 60$$

B () をつけて 式を 正しく しよう

() を 1つ つけて、=が 正しい 式を 右の 線に まるごと 書こう

⑥ $11 + 7 \times 5 - 13 = 77 \rightarrow (11 + 7) \times 5 - 13 = 77$

⑦ $6 \times 8 - 17 + 16 = 15 \rightarrow 6 \times 8 - (17 + 16) = 15$

⑧ $7 \times 8 + 6 \div 3 = 70 \rightarrow 7 \times (8 + 6 \div 3) = 70$

⑨ $17 - 13 + 7 \times 2 = 22 \rightarrow (17 - 13 + 7) \times 2 = 22$

⑩ $4 \times 6 + 23 + 13 = 129 \rightarrow 4 \times (6 + 23) + 13 = 129$

⑪ $17 + 2 \times 6 + 24 = 138 \rightarrow (17 + 2) \times 6 + 24 = 138$

丸つけの めやす／つまずきやすいところ

A: $18 \div 2 + 4$ は 13、 $18 \div (2 + 4)$ は 3。同じ数と記ごうでも、() で 先に 計算する 所が かわります。

B: () をつける 場所は 1か所です。たとえば $11 + 7 \times 5 - 13$ は、ほかの 場所につけると 答えが 33 などになり、77 には なりません。

() の 外の 数字や 記ごうは そのまま 書きます。() の 中の 計算は 書かなくて かまいません。Aは 線を ひかなくても かまいません。

() の つけ方によっては 答えが 0より 小さく なる 式も あります。小4では 計算しないので、その つけ方は ちがうと 考えます。